

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：8月ユーロ圏PMI製造業指数(確報)

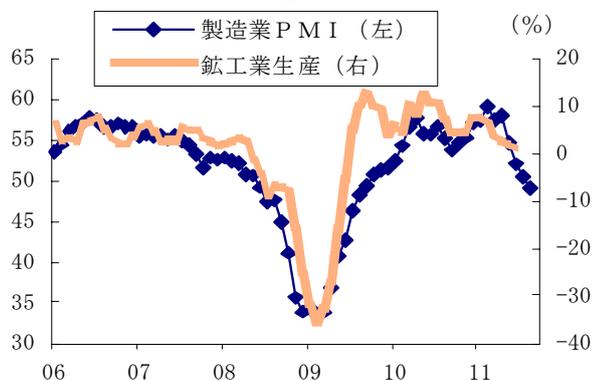
発表日：2011年9月2日(金)

～製造業の業況判断は約2年振りの水準に悪化～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

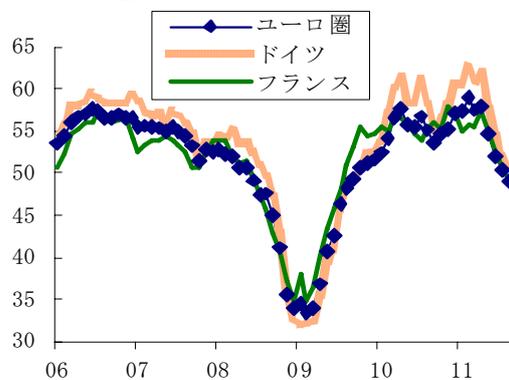
- 8月のユーロ圏のPMI製造業指数の確報値は49.0と速報段階の49.7から下方修正。製造業の業況改善のモメンタムは既に2月の59.0を境にピークアウトしていたが、今月は23ヶ月振りに業況判断の岐点である50を下回った。国別には、ドイツ(50.9)、オランダ(50.7)、オーストリア(50.1)が辛うじて50を上回っているものの、21～23ヶ月振りの低水準となったほか、アイルランド(49.7)、フランス(49.1)、イタリア(47.0)、スペイン(45.3)、ギリシャ(43.3)が軒並み50を下回った。
- 項目別には、生産と新規受注の落ち込みが顕著。生産が「減少する」との回答が「増加する」との回答を上回ったのは25ヶ月振り。新規受注は3ヶ月連続で「減少する」との回答が上回り、26ヶ月振りの悪化ペースを記録、調査対象国の全てでマイナスとなった。雇用を「拡大させる」との回答が「減少させる」との回答を引き続き上回っているものの、プラス幅は昨年9月以来の水準に縮小した。
- 製造業活動の減速は広範で、ユーロ圏の景気拡大を牽引してきたドイツなど中核国にも及んでいる。雇用判断は今のところ底堅さを保っているものの、業況悪化の影響はラグを伴って波及するのは必至。原油高や東日本大震災による世界景気の下押し圧力が緩和するのが先か、輸出減速が内需の下振れにつながるのが先かによって、景気は緩慢な再拡大に転じるか、或いは二番底に陥るかの瀬戸際にある。

■ユーロ圏：PMI製造業指数と鉱工業生産



注：鉱工業生産は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。  
出所：Markit、Eurostat

■PMI製造業指数



出所：Markit

■PMI指数(季節調整済み)

	2010		2011		2011							
	3Q	4Q	1Q	2Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
ユーロ圏 総合産出指数	55.7	54.9	57.6	55.6	57.0	58.2	57.6	57.8	55.8	53.3	51.1	51.1
製造業PMI指数	55.2	55.7	57.9	54.9	57.3	59.0	57.5	58.0	54.6	52.0	50.4	49.0
サービス業業況指数	55.3	54.3	56.5	55.5	55.6	56.8	57.2	56.7	56.0	53.7	51.6	51.5
ドイツ 製造業PMI指数	58.2	58.5	61.4	58.1	60.5	62.7	60.9	62.0	57.7	54.6	52.0	50.9
サービス業業況指数	56.2	58.1	59.7	56.5	60.3	58.6	60.1	56.8	56.1	56.7	52.9	50.4
フランス 製造業PMI指数	55.0	56.8	55.3	55.0	54.9	55.7	55.4	57.5	54.9	52.5	50.5	49.1
サービス業業況指数	59.9	54.9	59.3	60.5	57.8	59.7	60.4	62.9	62.5	56.1	54.2	56.1

出所：Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。